（サーバ・DBエンジニアのサンプル）

職 務 経 歴 書

20xx年xx月xx日現在

氏名　○○ ○○

■職務要約

株式会社○○○○○に入社後、約x年でx件のプロジェクトに従事。ITインフラ導入における提案資料の作成、顧客の要件定義、システム設計、開発、保守運用と上流下流一連の工程に携わってきました。20xx年からは約xx名のチームのサブリーダーとしてメンバーの進捗管理や納期調整などのマネジメントも担当。サーバ構築の基本的な業務はもちろん、サイバーセキュリティ対策やクラウドシステムへの移行サポートも経験しています。

■活かせる経験・知識・技術

・客先でのトラブルシューティングの経験

・顧客へのヒアリングから要件定義、開発、テスト、保守の経験

・約xx名～xx名規模のプロジェクトでサブリーダーとしてのマネジメント経験

・大規模なデータ移行のフロー計画、実行の経験

・システムの自動、手動による脆弱性診断の経験

・仮想化サーバの構築、クラウドサーバの開発サポート経験

■職務経歴

|  |
| --- |
| 20xx年xx月～現在　　株式会社○○○○○ |
| 事業内容：ソフトウェアシステム構築・導入・保守・運用、コンサルティング資本金：x千万円（20xx年xx月）　売上高：x億x千万円（20xx年xx月）従業員数：xxx人　上場：未上場 | 正社員として勤務 |
| 20xx年xx月～現在　／　不動産業界　基幹系サーバ構築と一部クラウド移行 | 開発環境 | 規模 |
| 【プロジェクト概要】顧客の業務拡大に伴い、本社内にあった運用システムをデータセンターに移行。一部システムはAWSクラウドに移行し、ICT運用の改善を図る。【担当フェーズ】改善提案・見積もりの補助、要件定義、基本設計、詳細設定、テスト、運用保守【業務内容】・プレゼンテーション用の製品調査、システム改善プラン資料・見積書の作成支援・顧客へのヒアリング、仕様書作成・データセンターの基本設計、開発、データ移行設計、テスト・AWSの開発サポート・サブリーダーとしてメンバーの進捗・品質・予算の管理・運用、保守メンテナンスのサポート【主な取り組み】・サーバ移管プランの作成では、顧客の運用コスト削減と持続可能なICT運用体制を考えたシステム設計で提案を支援。数あるベンダーの中から選定していただけました。・クラウド構築部分は複数の協力会社と連携しての進行だったため、サブリーダーとしてデータセンターの構築チームとの納期調整や進行フロー調整を行いました。また、クラウド連携の経験によりAWSにおける基本的な設計、開発についての知識を習得しました。 | 【言語】Python、Java、Shell【OS】Linux、Windows 10 Pro【DB】PostgreSQL【その他】AWS、Docker、Kibana | 全xx名サブリーダー |
| 20xx年xx月～20xx年xx月　／　生命保険業界　仮想化サーバの構築・運用支援 | 開発環境 | 規模 |
| 【プロジェクト概要】既存システムの統合運用とパフォーマンスの最適化を目的とした仮想化サーバの構築、運用支援および顧客情報のサイバーセキュリティ強化。【担当フェーズ】サーバ構築に関する要件定義、基本設計、詳細設計、開発、テスト、運用保守セキュリティの脆弱性診断【業務内容】・顧客へのヒアリング、仕様書設計・VMware vSphereを用いたサーバ設計、進行フロー作成、構築、テスト、運用保守・脆弱性診断の実施【主な取り組み】・顧客の要望により既存システムの脆弱性診断を実施。自動診断ツールのほか、自動では判断がつきにくい部分に関して、手動でネットワーク・サーバを診断することで、セキュリティに対する体系的な知見を習得しました。・仮想サーバ構築についてはサブリーダーとして顧客折衝などの上流工程も担当。スキル格差があるメンバーへの研修を行う、セキュリティチームとの情報共有を徹底するなどを心掛けた結果、遅延なく納品を行うことができました。 | 【言語】JavaPython【OS】WindowsLinux【DB】PostgreSQL 【その他】VMware vSphere | 全xx名サブリーダー |
| 20xx年xx月～20xx年xx月　／　機械部品メーカー　業務管理システム導入と運用保守 | 開発環境 | 規模 |
| 【プロジェクト概要】顧客業務の構造改革に伴い、リプレイスする既存の業務管理システムのサーバ構築部分を担当。カットオーバー後は、顧客のシステム運用部門にサポートデスクとして常駐し、運用の安定化を支援。【担当フェーズ】システムのインフラ部分の基本設計、詳細設計、開発、テスト、運用保守【業務内容】・仕様調整、既存システムをもとにしたサーバの再構築・新システム稼働におけるトラブルシューティング・Nagiosを利用した障害対応/サポートフローの設計・運用【主な取り組み】・顧客のシステム管理部門は取引先からの問い合わせや障害対応で通常業務に支障をきたしていたため、常駐を機に管理マニュアルを作成。属人化によるリスクを排除し、障害対応フローを組み立てたことで、業務の優先順位付けや分業化を促したことが評価され、常駐先にて特別賞を受賞しました。 | 【言語】Java、PHP【OS】Red Hat Enterprise Linux、Ubuntu【DB】MySQL、Oracle【その他ミドルウェア、サーバ等】Nagios | 全xx名メンバー |

■テクニカルスキル

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 種類 | 使用期間 | レベル |
| OS | Windows 10 Pro | x年xカ月 | 環境設計・構築が可能 |
| Red Hat Enterprise Linux | x年xカ月 | 環境設計・構築が可能 |
| Ubuntu | x年xカ月 | 環境設計・構築が可能 |
| UNIX | x年xカ月 | 環境設計・構築が可能 |
| 言語 | Python | x年xカ月 | 最適なコード記述と、指示、改修が可能 |
| Java | x年xカ月 | 最適なコード記述と、指示、改修が可能 |
| Shell | x年xカ月 | 最適なコード記述と、指示、改修が可能 |
| PHP | x年xカ月 | 基本的なプログラミングが可能 |
| VBA | x年xカ月 | 基本的なプログラミングが可能 |
| DB | Postgre SQL | x年xカ月 | 基本的な環境構築が可能 |
| MySQL | x年xカ月 | 基本的な環境構築が可能 |
| Oracle | x年xカ月 | 基本的な環境構築が可能 |

■資格

|  |  |
| --- | --- |
| 普通自動車第一種運転免許 | 20xx年xx月取得 |
| 基本情報技術者試験 | 20xx年xx月合格 |
| 情報セキュリティマネジメント試験 | 20xx年xx月合格 |
| 応用情報技術者試験 | 20xx年xx月合格 |

■自己PR

＜チームのスキルアップを促す情報活用力＞

新しい技術や業界知識を学ぶことに意欲的です。情報セキュリティの資格を取得したり、休日もセミナーに参加したりするなど自主的に情報収集や知識習得に努めています。社内では自分の得た知識をもとに勉強会を開催し、新しい技術の情報をチャットルームで運用しているほか、業界動向やトレンドの技術を自分なりに分かりやすくまとめた資料を共有。結果として、チーム内での情報共有が活発になり、チーム全体のスキルアップに貢献しました。

＜顧客の多彩な要望に応える知識と意欲＞

安定してシステムを運用できる環境を顧客に提供するには、さまざまなサーバ・ネットワーク設計に詳しくなくてはいけないという考えから、得意分野であるサーバやデータベースに限らず、クラウドやビッグデータ、AIを用いたネットワーク構築の勉強にも励んでいます。社内でもクラウドの案件に積極的に手を挙げ、経験を積んできました。顧客の要望を分析し、最適な環境を幅広く提案できるエンジニアを目指して日々知識の吸収にいそしんでいます。

以上